



臨床試験入門セミナー

#1 人を対象とした医学系研究を進めるために

JKiCでは、臨床研究に関わった経験がない慶應およびJSR(株)研究者向けの「臨床試験入門」セミナーシリーズを企画しました。「使われている単語の意味すら分からない」という初心者が、臨床試験の流れを具体的にイメージできるようになることを目的とした計5回のセミナーです。また、いろいろな疑問について気軽に質問できる場としたいと考えています。JKiC外の方でもご興味をお持ちの場合は、お気軽にご参加ください。



【日時】 2018年11月29日(木)

18:00～19:30

【場所】 JKiC棟1階 会議室

【講師】 三浦 公嗣 教授

臨床研究推進センター 臨床研究支援部門長
慶應義塾大学医学部倫理委員会 委員長

【対象】 慶應研究者・JSR(株)研究者・一般

主催: JSR・慶應義塾大学医学化学イノベーションセンター(JKiC)

共催: 慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター

初心者向け
参加無料

【講演要旨】

わが国の健康水準の向上には医学・医療技術の発展が大きく寄与してきた。人口の高齢化が進む中で、これからも新たな医学・医療技術に寄せられる期待はますます大きいと言える。

一方、医学・医療技術はそれが単独で存在し、また価値を発揮するだけではなく、その技術を用いる者や用いる環境など、社会全体が当該技術を実施するための受け皿として適切に機能していることが重要であり、具体的には日常的に行われる医療行為を含めて社会が医療に対する信頼を寄せていることが肝要である。

このため、新しい医療技術の研究開発の過程として、人を対象とした医学研究を行うにあたっては様々な規定を遵守していくことは、当該研究開発が適切に行われるための要件であると同時に、医療への信頼を醸成していくためにも必要なことと考えられる。